

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、呼吸器内科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 悪性胸膜中皮腫におけるバイオマーカー検索について

[研究対象者]

2000年1月～2019年12月までの間に、東京女子医科大学呼吸器内科、呼吸器外科、八千代医療センター病理診断科で悪性胸膜中皮腫と診断された方。

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：肺癌検体(うち残余があるものに限る。)

診療情報等：診療情報等：診断名、年齢、性別、喫煙歴、呼吸機能、病理学的診断、SLC1A5、SLC3A2、SLC7A5、SLC7A11、SLC1A3、SLC43A3、SLC38A3、GPX4、AIFM2、CD274、PDCD1、CTLA4、LAG3 蛋白質

[利用の目的] 本研究は悪性胸膜中皮腫の発がんメカニズムの解明、治療ターゲットの可能性同定により早期診断と創薬に向けて答えを導くことが目的である。悪性胸膜中皮腫において新たなバイオマーカー同定に伴い分子標的薬による個別化治療開発の足掛かりになった場合には他のがん腫に対する治療につながる可能性があると考えられる。

(遺伝子解析研究： 無)

[研究実施期間] 倫理委員会承認後より2026年3月31日まで(予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 呼吸器内科 教授 多賀谷悦子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 呼吸器内科 講師 有村健

電話：03-3353-8111 (内線28193) (対応可能時間：平日9時～16時)